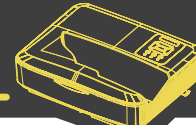




# ワイドプラス 卓上設置手順マニュアル

SP-UW4000



曲面黑板

## STEP 1 設置

黑板下⇄設置台の間隔が約**40cm**になる台や椅子を用意し、ワイドを設置。壁⇄設置台の目安距離は約**50cm**。



※安定した台を使用してください

## STEP 2 ケーブル接続

- HDMI → HDMI1 に挿す  
※PCによっては変換器が必要になります
- USB → ワイド側にタイプ **B**  
PC 側にタイプ **A** を挿す
- ワイド側に電源（三つ穴）プラグを挿す



## STEP 3 電源 ON

ワイドの電源を入れ、出力を『HDMI1』にする

Check!



## STEP 4 画面の表示モード選択

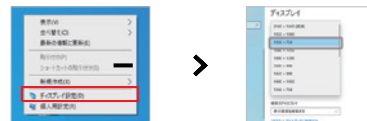
win: Windows キー + **[P]** PC の映像出力を「複製」

mac: Command キー + **[F1]** 「拡張」を選択

Chromebook: 設定→デバイス→ディスプレイ→  
「内蔵ディスプレイをミラーリング」の ☒ を外す

## STEP 5 PC の画面サイズを調整

- PC 画面を右クリック→「ディスプレイ設定」
- 「解像度 1920×720」に設定



※一部解像度を変更できない機器があります

## STEP 6

リモコンでアスペクト比を「自動」にする

Check!



（アスペクト比表示を消すためには、リモコンの『終了』ボタンを押す）

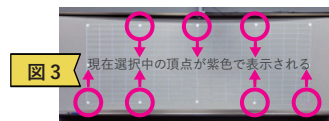
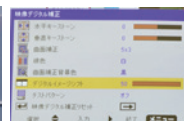
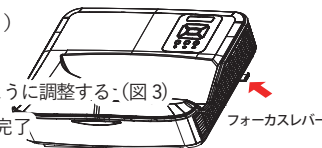
※一部解像度を変更できない機器があります

## STEP 7 黑板 or ホワイトボードへの投影調整

曲面黑板に対しての調整方法

※映像の周辺に 20mm 以上の何も無いスペースを確保する

- 黑板いっぱいに映るようにワイドを動かす（図1参照） ※黑板に近づけると投影画面は大きくなります
- リモコンのメニュー⇒スクリーン⇒映像デジタル補正⇒デジタルイメージシフトの項目で位置を調整する（図2）  
その際に赤丸で囲んだ3箇所の印が黑板に収まるように調整するのがポイント
- リモコンの⑧『曲面補正』ボタンを押し、曲面補正グリッドを表示させ、各頂点を動かしてキレイな長方形になるように調整する（図3）
- 調整が完了したら、【曲面補正】ボタンを押しして補正画面を終了し、フォーカスレバーでフォーカスを調整して完了

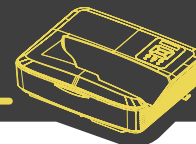


参考）ホワイトボードサイズ 1200×3600mm



参考）調整完了後の画像

裏面につづきます



## STEP 8 LCT ソフトのインストール ※インストールの手順（Windows PC の場合）

- ① 同梱の USB メモリで「LCTvx.x.x.exe」を起動する
- ② セットアップが始まるので、画面の案内に従いインストールを完了させる

win\_LCT\_v4.1.3

※各ソフトのインストール時にセキュリティ警告が表示される場合は、「はい」または「実行」をクリックして進める

## STEP 9 IR ペン（電子ペン）の校正作業 ※インストールした LCT ソフトでタッチ位置の校正を行います

- ① 投影時に LCT ソフトを起動し「タッチエリア設定」の「自動」を選択する
- ② 「校正」の「自動」を選択する（注1）
- ③ IR ペンの電源を入れる（マウス同様の PC 操作が行える）



（注意1）周囲を暗くし、ワイード本体を動かさず投影面に影ができないように注意

## STEP 10 ワイードソフトウェアのインストール

※電子黒板機能（ペンでの書込やガイド線の表示）が使えるようになります

- ① USB メモリで「ワイードセットアップ.exe」を起動する

ワイードセットアップ.exe

- ② セットアップが始まるので、画面の案内に従いインストールを完了させる



### A IR ペンの書き込み機能

PDFや画像ビューア、ブラウザ上に書き込みを行います。デスクトップ画面や一部のウィンドウでは書き込みを行えません。



右上の歯車ボタンより、お気に入りのペンを4つ登録できます。色、透明度、線の種類と太さの調整が可能。透明度を下げると蛍光ペンに。

### お役立ちメモ

### B 黒板にガイド線表示

方眼・国語・英語・音楽など、教科に応じて任意のガイド線を表示できます。ガイド線は白黒反転もできます。



### C 複数のウィンドウを配置

複数のウィンドウを並べて整列配置できます。2、3、4、8分割の中から好きなレイアウトを選んでください。



### D キャプチャ機能

1. 【キャプチャ】ボタンを押して切り取りたい範囲を選択します。
2. 画面右側に配置されます。

